

最前線の物語

情報科学研究センター 青山満

「事実は小説より奇なり」とは、ギリシャ独立戦争への参戦かなわず病死した、イギリスの詩人バイロンのことばであるが、分野が何であれ、最前線の話というのは時として下手な小説よりずっと面白い。

今なお書店に平積みされるほどの本をわざわざ挙げて「いい本だ」などと提灯を持つのは気恥ずかしいが、2冊を紹介する。

■ 高橋洋一『さらば財務省！』講談社(2008年)

この本は爆弾だ。財務省などが国民に隠してきたいわゆる「埋蔵金」を暴露した脱藩官僚の著者だけあって、構造改革の舞台裏を赤裸々に描き出している。

「東大法学部出身者でなければ人にあらず」という学部閥の財務省の中であって、3例目といわれる数学科出身の著者が身を投じたのは、ある意味サイエンティストとしての闘いではなかったのか。

日銀との攻防で、大蔵省(当時)の切り札は、著者が超人的なスピードで秘密裏に開発したALMシステムだったとか、郵政民営化のカギとなるシステム構築の早期実現可能性を明らかにするため、SE80人との対決を強いられる逸話など、万能感あふれる内容だ。

それにしても、政策立案のパワーシフトの凄まじさよ。霞ヶ関から経済財政諮問会議、さらには自民党政務調査会、そして清和政策研究会。

改革戦記は、ノンフィクションであるばかりか、現在進行形だ。

■ 福岡伸一『生物と無生物のあいだ』講談社現代新書(2007年)

もう一冊は分子生物学の本。

「生命は動的平衡にある流れである」。時とともに分子レベルではすっかり入れ替わってしまう私たちの身体は、どうやらハードウェアではなくてソフトウェアらしい(たしかに脇腹のあたりが最近ソフトだ)。

野口英世は単なるプレイボーイに過ぎなかったとか、DNAを倍増させる「PCRマシン」の発明者はサーファーだとか、筆者自身を含む生物学者の「生態」も散りばめられていて楽しく読める。

しかし、この本は単なるエッセイにとどまらない。やがて「物語」はクライマックスを迎える。衝撃の結末に著者がノックアウトされる時、読者も平静ではいられないだろう。

2冊の共通点がいくつかある。予備知識のない読者にも本質を平易に解説してみせる教養書。

著者の職業人としての半生記。そして、栄光なき偉人たち(unsung heroes)の物語だ。

あなたはどうか。

今回ご紹介いただきました『さらば財務省！』(講談社)は 3階開架 319.1//A42に
『生物と無生物のあいだ』(講談社)は 3階開架 460.4//F82にございます。

特集 データベースを使いこなす！

データベースとは、特定のテーマに沿ってデータを集め、管理したものです。集められるデータには新聞記事から各種論文まで多種多様で、データベースごとに内容は特化されています。つまりデータベースを使い分けることで目的の情報や資料、文献を探しやすくなるのです。

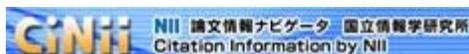
データベースの使い分け

データベースにはその性格上、得意な分野があり、これを把握しておくことでより精度の高い検索を行うことができます。

たとえば、Japanknowledge は日常の言葉からキーワードを探したり単語の意味を調べたりするには強いですが、雑誌の記事や論文を探したりすることは出来ません。

国立情報学研究所の提供する CiNii は学術文献のデータベースで、各学協会の学術論文に加えて大学の紀要や雑誌記事の索引まで検索することができますが、時事問題の検索には不向きです。

本学で使用できるデータベースは？ <この他にもたくさんのデータベースがあります>



(学外からでもアクセス可)

国立情報学研究所(NII)が提供する論文情報検索サービス。国内の述べ 2200 万件のデータから論文を探することができます。所蔵館の検索のほか、**一部の内容は無料で閲覧出来ます。**

日経BP記事検索

(学内からのみアクセス可)

日経 BP 社が発行するさまざまな分野の専門誌約 40 誌(「日経ビジネス」「日経メディカル」など)を収録、**全文が閲覧でき、記事検索も可能です。**最新号は発売 1 週間後に反映されます。



(学内からのみ、同時利用は 1 名)

「日本大百科全書」「現代用語の基礎知識」「大辞泉」および、人名辞典、和英・英和辞典などの辞書、記事・コラムなどの**検索・閲覧ができます。**



(学内からのみ、同時利用は 2 名)

医学中央雑誌は、国内の大学・学協会・研究所・病院などから発行されている医学、歯学、薬学、及び関連領域の定期刊行物約 2,440 誌から採択された**論文や記事を検索出来ます。**



(学内からのみアクセス可)

Elsevier 社が提供する科学・技術・医学・社会科学分野における世界最大級の書誌・**引用文献**データベースです。15,600 誌以上のジャーナル、3,500 万件以上の**書誌・抄録レコードを検索出来ます。**



(学外からでもアクセス可)

米国国立医学図書館が提供する、医学・生物科学分野の文献データベースです。世界 70 カ国、4800 誌以上の雑誌に掲載された**文献を検索することができます。**

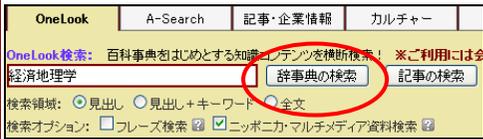
文献検索のためのデータベース紹介 vol.1

便利といわれるデータベースですがどう利用したらいいのかわからない人もいます。このコーナーでは毎号事例ごとにデータベースを紹介していきたいと思ひます。

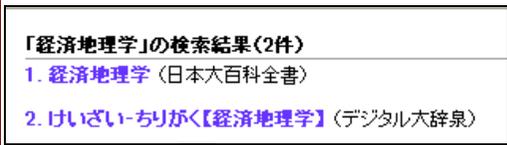


で用語の意味を調べよう！

課題を出されたものの、何がわからないかわからない、そもそも課題の意味がわからない。そんなときの取っ掛かりとして JapanKnowledge を活用してみるのはいかがでしょうか？
例えば「経済地理学」は経済なのか？ それとも地理なのか？ 一体どんな学問なのか？ JapanKnowledge で検索してみます。



「経済地理学」と入力して辞事典で検索します



2件結果が出ました。



それぞれの事典の特色に沿った回答と同時に、参考文献や類似した項目、関連サイトへのリンクが表示されます。

この回答により、経済地理学とは「経済と地理環境との関連性や、地域の経済的特性などについて研究する学問」だということがわかります。

これに加えて JapanKnowledge では辞事典、記事データベースから一括検索する「One look 検索」や書籍の検索まで多岐にわたる利用が可能です。

JapanKnowledge は専門的な解説には至りませんが、最初の一步を探るには大変有効です。

学生諸君必見！シラバスコーナー出来ました！

図書館3階にシラバスコーナーが出来ました。

シラバスコーナーには、シラバスに掲載されている各学科教員推薦の図書が3部ずつ配架されています。

読めば講義の理解度も大幅に向上すること間違いなし。

今後も続々増えていきますので、要チェック！

いまさら聞けない悩みを解決！

リメディアルムービー講座を 開設しました

大学に入学し実際に講義を受けてみると、意外にわかっていなかったことが多かった。基礎的なことのはずなのに忘れてしまっている。人には聞きにくい、だけでもう一度復習したい。そんな要望にお答えして、城西大学ではリメディアルムービー講座を開設しました！

<リメディアル講座とは、基礎学力補強を目的とした自習形式の映像講義です>

使い方

学内どこからでもアクセスできて、PC から直接利用出来ます。
図書館のトップページからお入りください。
1コマ 45 分ですから、ちょっとした空き時間でも十分学習出来ます。

内容

開設された講座は生物、化学、有機化学です。(数学ⅢC は準備中です)
専門の講師が、もう一度基礎からわかりやすく解説してくれます。
映像ですので、巻き戻して繰り返し視聴することも可能。聞き漏らしもありません。

何度でも利用出来ますので、高校の復習に基礎の補強にと幅広く学習することが出来ます。
ものごとは何事も基礎がしっかりしてこそ。自分の地盤固めに是非御利用ください。

今回寄稿いただきました青山先生の著書

これでわかった! レポート作成 2階開架 816.5//A58

マユとマナブのコンピュータリテラシー 3階開架 007.63//A58

コンピュータ・リテラシー インターネットを中心にして 3階開架 007.6//A58

情報の真贋を見極め、使いこなすための入門書ですので
本格的なレポートに取り組む前にいかがでしょうか？

7/14～9/9 が夏期長期貸出期間です。

学部 1～3 年生・短大 1 年、別科生の返却期限日は 9/24 です。

学部 4 年生、短大 2 年生、大学院生、教職員は通常通りの 90 日間の貸出になります。
夏休みにぜひ読書を！